

KAZUNORI SEO

# 室内楽コンサート

— 名手が彩なす木管アンサンブルの世界 —

TAKAHIRO KASE

入場無料  
(要予約)

EMMANUEL NEVEU

2022年  
3月1日(火)

開場 18:00

開演 18:30

会場 王子ホール

東京都中央区銀座4丁目7番5号  
<https://www.ojihall.jp>

## PROGRAM

- ・J.フランセ：木管五重奏曲
- ・R.シュトラウス(カープ編曲)：  
ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら 作品28
- ・F.ブーランク：ピアノと木管楽器のための六重奏曲 ほか

※曲目、曲順は変更となる場合がございます。

## PERFORMER

瀬尾 和紀 (フルート)  
加瀬 孝宏 (オーボエ)  
エマニュエル・ヌヴェー (クラリネット)  
長 哲也 (ファゴット)  
岸上 穰 (ホルン)  
菊地 裕介 (ピアノ)

JO KISHIGAMI

お申込み

予約お申込みは、主催者ウェブサイトにて承ります

<https://enomoto-bunka.or.jp>

その他のお問い合わせはこちら

TEL: 03-3253-2770 / FAX: 03-3253-2771

主催:



公益財団法人  
榎本文化財団



YUSUKE KIKUCHI

※感染症予防及び感染拡大防止策を講じた上で実施いたします。実施内容は変更となる場合がございます。

感染症対策及び公演に関する最新情報は主催者ホームページをご確認ください。

※本講演は収録し、後日期間限定での配信を予定しております。配信期間及び視聴方法は主催者ウェブサイトをご確認ください。

# 室内楽コンサート

— 名手が彩なす木管アンサンブルの世界 —



瀬尾 和紀(フルート)

1998年パリ国立高等音楽院を首席卒業。ニールセン国際音楽コンクール、ジャン=ピエール・ランパル国際フルート・コンクール、ジャン・フランセ国際音楽コンクール、ジュネーヴ国際音楽コンクールなどで優勝・入賞。フランスと日本を中心に、世界各地で演奏活動を行っている。クモ室内楽音楽祭、フランス国営放送局モンパリエ音楽祭、済州島音楽祭、北九州国際音楽祭や多くの国際コンクール審査員として招かれる。日本でも、東京都交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー管弦楽団、読売日本交響楽団、札幌交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などと共演。レコーディングも精力的に行っており、NAXOSからのリリース他、自身のCDレーベル「レ・メネストレル」と「ヴィルトゥス・クラシックス」も立ち上げ、ヴァルター・ギーゼキングの室内楽作品を発掘し録音するなど、意欲的なプロデュースを手がけている。近年は、指揮、ピアニスト、編曲でも活躍し、パトリック・ガロワとのデュオは好評を博している。2009年、秋吉台ミュージック・アカデミーを立ち上げ、後進の育成活動にも携わる。京都芸術祭賞(1999年)、北九州市民文化賞(2000年)、福岡県文化賞(2004年)受賞。



加瀬 孝宏(オーボエ)

千葉県生まれ。国立音楽大学、ジュネーヴ音楽院高等課程を卒業。Sinfonietta de Lausanne客演首席奏者、大阪フィルハーモニー交響楽団第一奏者を経て、2006年より東京フィルハーモニー交響楽団の首席奏者。1998年Musicora'98(パリ)木管五重奏部門第1位。2000年国際オーボエコンクール・東京(現・軽井沢)入賞。2002年第27回トゥロン国際コンクールにてオーボエ部門日本人初のヴァロワ・ド・パリ特別賞、同年第19回日本管打楽器コンクール第1位。2006年サイトウ・キネンフェスティバルにソリストとして出演。2009年韓国スウォンにてマスタークラスを開講。日本音楽コンクール、東京国際音楽コンクールの審査員を務める。2012年、初のソロCD「Chansonette シャンソネット〜20世紀のオーボエ作品集」、2020年「エモーションナル・オーボエ」をリリース。デュオ・レヴェランス、木管三重奏団「トリオ・レスペランス」、なにお(オーケストラ)ウィンズ、習志野シンフォニエッタ千葉のメンバー。名古屋音楽大学客員准教授、洗足学園音楽大学非常勤講師を務める。これまでにオーボエを似島健彦、丸山盛三、モーリス・ブルグ、ローラン・ペルズの各氏に、現代音楽をジャン=ジャック・バレ氏に師事。



エマニュエル・ヌヴェー(クラリネット)

フランス、ルーアン生まれ。10歳よりクラリネットを始める。フランス国立ルーアン音楽院、リュエイユ・マルメゾン音楽院を最高名誉賞を得て卒業した後、パリ国立高等音楽院に入学し、1999年に卒業。2000年日本クラリネットコンクール第1位などの受賞歴がある。2002年より、東京交響楽団首席クラリネット奏者。同団とはソリストとしても共演が多く、2011年、名曲シリーズにてウェーバー作曲クラリネット協奏曲第1番、2014年、オペラシティ・シリーズにて藤倉大作曲「Mina」、2015年、モーツァルト・マチネ・シリーズにてモーツァルト作曲クラリネット協奏曲を共演。クラリネットをメメット・エルマカスター、ピエール・ルビドワ、ミシェル・アリニョン、アラン・ダミアン、フローラン・エオーの各氏に師事。またバス・クラリネットをジャン=ノエル・クロック氏に、室内楽をモーリス・ブルグ氏にそれぞれ師事。現在、国立音楽大学、洗足学園音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校非常勤講師。ピュッフェグループジャパン契約講師。



長 哲也(ファゴット)

福岡県北九州市出身。11歳よりファゴットを始める。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。リヨン国立高等音楽院(CNSMDL)大学院修了。東京藝術大学卒業と同時に東京都交響楽団首席ファゴット奏者に就任。第30回日本管打楽器コンクールファゴット部門第2位。同声会賞受賞。第48回北九州市民文化奨励賞受賞。2019年度文化庁新進芸術家海外研修生(フランス、リヨン)。2015年東京オペラシティ文化財団主催、リサイタルシリーズ「B-C」に出演。2018年フォンテックよりデビューCD「SOLILOQUY」をリリースし、「レコード芸術」にて特選盤に選ばれる。NHK「ららクラシック」やテレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」等にも出演。北九州国際音楽祭、東京・春・音楽祭などにも定期的に出演している。ファゴットを、永江恵子、石川晃、水谷上総、Carlo Colomboの各氏に師事。現在、東京都交響楽団首席ファゴット奏者。



岸上 穰(ホルン)

12歳よりホルンを始め、京都市立音楽高校(現:京都市立京都堀川音楽高校)を経て、東京藝術大学を安宅賞、アカンサス音楽賞を受賞し卒業。フランクフルト音楽・舞台芸術大学を首席で卒業。京都芸術祭毎日新聞社賞受賞。第23回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位。これまでに東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、藝大フィルハーモニア、Les Siècles、東京都交響楽団、愛知室内オーケストラと共演。小澤征爾音楽塾VII・VIII、東京のオペラの森、ラ・フォル・ジュルネ「熱狂の日」音楽祭2007・2008にソリストとして、2010年アフィニス夏の音楽祭、2012年サイトウキネンフェスティバル、2013年ブラハの春国際音楽祭、2014年第46回国際ホルンシンポジウム(イギリス)、光州国際音楽祭(韓国)などに参加。ホルンを富成裕一、小山亮、森陽子、守山光三、西條貴人、Esa Tapaniの各氏に師事。デトモルト国立歌劇場の研修生、ヴィースバーデン・ヘッセン州立歌劇場契約団員を経て、現在、東京都交響楽団団員、東邦音楽大学講師。Travel Brass Quintet、Brass Ensemble ZERO Tokyo、つの笛集団、東京シンフォニエッタ、各メンバー。



菊地 裕介(ピアノ)

東京生まれ。高校在学中に日本音楽コンクール第2位、卒業と同時に渡仏し、パリ国立高等音楽院高等課程を経てピアノ研究科を修了。5つの一等賞を得てピアノの他に歌曲伴奏、作曲書法の高専課程を修了。文化庁芸術家在外研修員として、ハンノーファー音楽大学にてドイツ国家演奏家資格を取得。皆川紀子、加藤伸佳、ジャック・ルヴィエ、アリエ・ヴァルディの各氏に師事、マリア・カナルス国際、ポルト国際、ブランク国際コンクールで優勝、ジュネーブ国際、ベートーヴェン国際(ウィーン)などに入賞。ベートーヴェンピアノソナタ全32曲、ラヴェルピアノソロ作品集(オクタヴィア・レコード TRITON)など録音も多数。欧州各地でリサイタル、オーケストラと共演。国内では東響、都響、東フィル、東京シティフィル、仙台フィル、大阪シンフォニカー、名古屋フィルなどと共演。室内楽では清水和音、永野英樹とのピアノデュオやオーボエの巨匠モーリス・ブルグ、フルートの瀬尾和紀との共演など、いずれも好評を博している。東京藝術大学、桐朋学園大学、洗足学園音楽大学の非常勤講師、名古屋音楽大学客員准教授を歴任ほか、秋吉台ミュージックアカデミーなど各地にて講師及びコンクール審査等を務める。現在は東京音楽大学専任講師、株式会社 演代表取締役、CJM神宮の杜音楽院院長。

3月1日 2022年 18:00 開場  
18:30 開演

会場 王子ホール 中央区銀座4丁目7番5号  
<https://www.ojhall.jp>

アクセス:

JR「有楽町」駅銀座口から徒歩7分  
地下鉄「銀座」駅A12出口から徒歩1分  
地下鉄「銀座一丁目」駅9出口より徒歩5分  
地下鉄「東銀座」駅A2出口から徒歩2分  
※ホール専用駐車場はございません。

お申込み 予約お申込みは、主催者ウェブサイトにて承ります  
<https://enomoto-bunka.or.jp>

その他のお問い合わせはこちら  
TEL : 03-3253-2770 / FAX : 03-3253-2771

主催: 公益財団法人 榎本文化財団

